

1-1 流域治水対策(河川)(吉田川)(宮城県大和町・大衡村)

効果概要: 5か年加速化対策等により遊水地整備、河道掘削を実施したことで、平成27年9月関東・東北豪雨と同規模の洪水時に対して、落合橋水位観測所地点では水位を約1.5m低下させ、吉田川本川からの越水を回避し、浸水被害を防止することが可能となった。  
府省庁名: 国土交通省

■ 実施主体: 国土交通省東北地方整備局

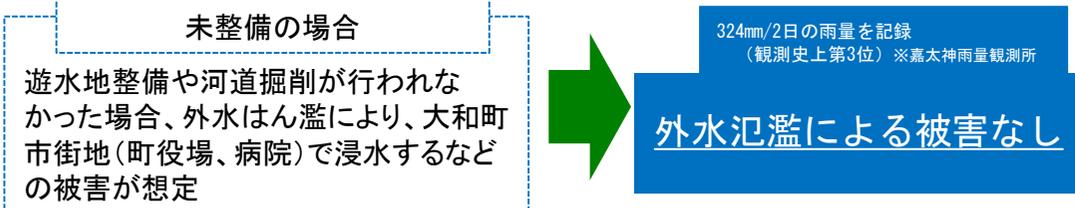
■ 対策の概要及び事業費:

主な事業	対策内容	事業費	対策期間
鳴瀬川床上浸水対策特別緊急事業(吉田川)	遊水地整備、河道掘削	約128億円	H29~R4
うち5か年加速化対策	遊水地整備、河道掘削	約43億円	R2~R4

水位低減効果



■ 平成27年9月関東・東北豪雨と同規模の洪水に対する効果



※水位低減効果には、大規模災害関連事業による河道掘削の効果も含まれる。

遊水地整備

竹林川遊水地

整備前(令和元年8月撮影)

整備後(令和4年12月撮影)

善川遊水地

整備前(令和元年8月撮影)

整備後(令和5年2月撮影)